

A L T 通信

(第28回)

このコーナーは、外国語指導助手 (ALT) による
エッセイを、英語と日本語で紹介します。

Hello everyone! Josh from Kishimoto writing again!

This last weekend I helped my friend's father, Mr Matura plant rice seedlings in his field. It was so much fun. I was able to drive the tractor too. It was harder than it looked.

Mr Matura laughed because I couldn't keep the tractor straight. I tried hard, but when you make one small mistake, you must continue down that line. It wasn't so bad, but the rows looked a little like snakes. Next year I hope I can be even better.

Also I'm a big guy, so I made the tractor look tiny. Please see the photos and have a laugh.

Lastly, I was trying to leave the field, but it was very slippery, my sandal slipped and I fell over. I was covered in mud. Everyone laughed. I'm not usually that clumsy but these things happen. It was a really fun day. That night, the shower felt amazing, and the Nihonshu tasted amazing. Farming is hard work, but I enjoyed it.

Thank you for reading my story, see you next time.

Josh

皆さん、こんにちは。岸本から再びジョシユの投稿です。

この週末、私は友達の父親である松浦さんの田植えの手伝いをしました。それはとても楽しかったです。田植え機の運転もすることができました。運転は想像以上に難しかったです。

松浦さんは、私が田植え機をまっすぐ運転できなかったの、笑いました。私は一生懸命頑張りましたが、ひとつでも小さなミスをする、田植えをした列は曲がり続けてしまいます。それほど悪くはなかったのですが、田植えの列は小さな蛇のように見えました。来年はもっと上手にできるようになりたいです。

また私は大男なので、田植え機が小さく見えます。写真を見て、どうぞ笑ってください。

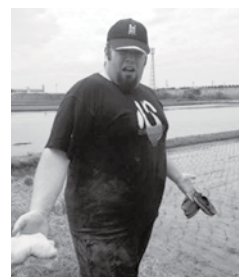
最後に、私は田んぼから出ようとした。しかし、田んぼはとても足を取られやすく、私のサンダルは滑り、転んでしまいました。私は泥まみれになりました。みんなは笑いました。私はいつもはおっちょこちょいではないのですが、今回このようなことが起こりました。本当に楽しい1日でした。その夜、シャワーがとても気持ちよく、日本酒の味は最高でした。農作業は大変な仕事ですが、楽しいものでした。

私の記事を読んでくれて、ありがとうございます。また次回、お会いしましょう。

ジョシユ



田植え機の運転に難儀



転んで泥まみれ

こちら学校支援地域本部

町民みんなで支える学校 みんなで育てる伯耆町の子ども

八郷小学校編

八郷小学校は現在、85名の児童がいます。毎年たくさんのボランティアの皆さんに、様々な場面で支援をしていただいています。

今年度は、初めての試みとして、5月8日の全校朝会の後、学校安全パトロール、学校支援ボランティアの皆さんと児童との顔合わせ会をしました。ご出席いただいた8名のボランティアの皆さんに自己紹介をしていただいた後、歌の贈り物「ふるさと八郷」を全員が心を込めて歌いました。この歌は、八郷地区の文化、自然、施設や行事などをテーマにして、本校の子どもたちと職員が作ったオリジナルの曲です。ホームページにも載せていますので、ぜひお聞きください。

次に、主な支援活動について紹介します。「学校安全パトロール」の皆さんは、子どもたちが安全に登校や下校ができるように一緒に歩いたり、学校前や交差点がある所、危ない所などに立ったりして、見守ってくださいています。「学校支援ボランティア」の皆さんは、環境整備活動では、学校農園を耕してマルチをはいたり、雪の多い時は通学路の雪かきをしたり、校庭の草取りやプール掃除を児童と一緒にしてくださいたりしています。また、学習支援活動では、一年生に昔の遊びを教えたり、五・六年生に家庭科でミシンの使い方を教えたり、

クラブ活動でスナッグゴルフの打ち方を教えたりと本当にたくさん活動を保護者、地域の方が支援してくださいています。先日、三年生がしたいだけの菌を原木に植える活動を、ボランティアの方に お世話になり初めて体験しました。普段体験できないことを教えていただき、子どもたちはとても喜んでいました。

子どもたちは、こういった様々な活動を通して、より地域を知り、地域の温かさに触れ、「伯耆町に生まれてきてよかった」という気持ちを持つことと思います。東日本大震災でも、「つながる」ということの大切さをいろいろな場面で感じましたが、これからも、保護者、地域の方とのつながりを大切にしていきたいと思います。「子どもは地域の宝」であることに意識して、子どもたちの学習がより一層充実するよう支援していきます。



しいたけの菌を原木に植える作業



学校安全パトロール、学校支援ボランティアの皆さんとの顔合わせ会

【問い合わせ先】教育委員会事務局 生涯学習室 ☎62-0712